

## 授業科目 コンピュータシステムII

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	情報
本間 久文		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	4	時間数	60
【概要】					
コンピュータを利用する際に必要になるソフトウェアについて学ぶ。オペレーティングシステムの構成と機能、ファイルシステム、セキュリティ技術などについて学習する。					
【学習目標】					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータにおけるプログラム言語の役割について理解し、主なプログラム言語について特徴を説明できる。</li> <li>・オペレーティングシステムの構成と機能について理解し、その特徴について説明できる。</li> <li>・ファイルとデータベースの機能と役割について説明できる。</li> <li>・セキュリティ、マルチメディアの基本について理解する。</li> <li>・コンピュータに関する法制度とガイドラインについて理解する。</li> </ul>					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ソフトウェアの種類				
2	応用ソフトウェア				
3	プログラムの必要性				
4	プログラム言語の種類と特徴				
5	言語プロセッサ				
6	プログラム開発の手順				
7	ソフトウェア開発				
8	コンピュータ技術者の役割				
9	オペレーティングシステム (OS)				
10	ファームウェア				
11	OSの歴史				
12	OSの種類と特徴				
13	ジョブ管理				
14	タスク管理				
15	データ管理				
16	運用管理				
17	入出力制御				
18	記憶制御				
19	ファイルシステム				
20	ファイルの分類				
21	ファイルと記憶媒体				
22	ファイルとデータベース				
23	データベースモデル				
24	トランザクション処理				
25	暗号化と認証				
26	セキュリティ技術				
27	マルチメディア				
28	画像処理技術				
29	法制度				
30	ガイドライン				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		図解コンピュータ概論改訂2版「ソフトウェア・通信ネットワーク」	橋本洋志 他	オーム社	2004・2,625円
参考書		オペレーティングシステムの仕組み	河野健二	朝倉書店	2007・3,360円
その他の資料		プリント配布			
【評価方法】		【履修上の留意点】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席状況、授業態度、課題提出状況、試験等の内容により総合的に評価する。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・配布されたプリントを中心に授業を展開する。また、各自で参考書を購入したり図書館の蔵書を利用するなどにより、内容の理解に努めることを望む。</li> <li>・適宜、理解力テストを実施する予定なので、常に学習する努力を惜しまないこと。</li> </ul>			